

奈良県の児童相談所で働きませんか

業務案内パンフレット



子どもたちの笑顔を守り 健やかな育ちを支える

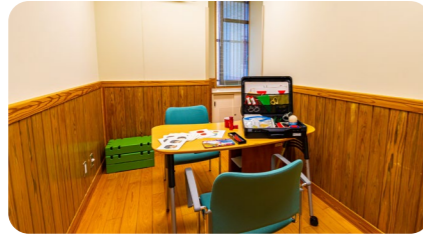
こんな職場です

●相談室



主に児童福祉司が保護者や関係機関の職員との面談に使用します。色々なタイプの部屋があり、この部屋は乳幼児の遊ぶスペースがあります。

●判定室



主に児童心理司（心理判定員）が子どもと面談したり、検査したりするときに使用します。心理検査の道具、塗り絵や折り紙などがあります。

●遊戯治療室



言語面接が難しい小さなお子さんのプレイセラピーをしたり、親子の交流場面を観察する際に使用する部屋です。

奈良県の児童相談所でできること

児童相談所は、都道府県や政令指定都市等が設置する機関で、子ども本人・家族・学校の先生・地域の方々等からの相談を受け付けます。子どもの家庭、地域状況、生活歴や発達、性格、行動等について専門的な角度から総合的に調査、診断、判定し、それに基づいて援助指針を定めます。

チームで支援

職場内も、職場外も
チームとなって
子どもや家庭の
相談にのり支援する



様々な機関が連携してサポート

職場内の連携だけでなく、他機関との連携、とくに奈良県では市町村との連携を密にしていることが特色で、虐待相談などを共有し、協働して支援を行っています。

チームでアプローチだから安心

児童相談所には、児童福祉司、児童心理司（心理判定員）、児童指導員、保育士、保健師、警察官、医師、弁護士など、色々な職種の人が働いています。1つの相談に色々な職種の人に関わり、それぞれの専門性を活かしチームアプローチをすることで、対応できる相談に幅が出たり、支援者が孤立化することを防ぐ利点があります。

男女問わず活躍できる

育児休業や部分休業などの制度を活用し、定年まで仕事と家庭を両立しながら活躍できる職場です。

子どもたちの
より良い生活を
サポート



主な相談の種類

●養護相談

保護者の入院等で家庭で子どもを育てることができない場合や児童虐待に関する相談

●非行相談

家出などの虞犯相談や万引きなどの触法相談

●障害相談

知的障害児のための療育手帳の相談や発達障害相談

●育成相談

不登校、家庭内暴力など子どもの性格行動相談



児童福祉司

子どもたちの笑顔を守り健やかな育ちを支える 2 職種 のシゴト紹介

児童心理司 (心理判定員)



Q1. 仕事内容を教えてください

児童福祉司の仕事は子どもや保護者をサポートすることです。具体的には18歳未満の子ども本人をはじめ、保護者や関係機関から養護、障害、非行、育成などに関する相談を受け付け、必要な手続きを取り、ケースごとに応じた最適な支援や指導を行っています。

Q2. この仕事をやってよかったと思うことは

相談援助を行うことで、さまざまな事情や悩みを抱えている相談者の方の状況を少しでも好転させることができたり、気持ちを和らげることができることです。



Q1. 仕事内容を教えてください

児童心理司（心理判定員）の仕事は、児童面接や心理アセスメント、心理療法などを実施して、その結果をもとに心理所見や心理面接記録を作成することです。また、所内協議や会議への出席も業務に含まれます。

Q2. この仕事をやってよかったと思うことは

児童心理司（心理判定員）になって良かったことは、子どもと保護者の支えになれたことです。楽しいことも苦しいことも共有し、前に進んでいく過程は平坦な道ではありませんが、その先に待つ希望と一緒に見つけられることは、この仕事ならではの魅力だと思います。

Q3. 奈良県職員になって良かったこと

児童福祉司は、業務の一環で相談を受けたご家庭を訪問することがあり、ときに県内の山間地を訪れる機会があります。その際に自然豊かな山々の素晴らしい景色を肌で感じることができるのは、奈良県職員ならではの魅力です。

Q4. 職場の雰囲気を教えてください

業務が立て込んでいるときは、みんな忙しくしていますが、職員同士の距離が近いこともあり、何かあれば誰かが相談に乗ってくれますし、休憩時には談笑し合ったりしています。また定期的に人事異動があるため、さまざまな職員とつながりを持つこともできます。

Q3. 奈良県職員になって良かったこと

奈良県で生まれ育った私は、奈良県の豊かな自然や広い空、歴史ある寺社仏閣が点在する街並み、穏やかで好奇心旺盛でオープンな県民性が大好きです。そんな大好きな地元を支え、県民を支える仕事に就けたことを幸せに感じています。

Q4. 職場の雰囲気を教えてください

職場は電話が沢山かかってくるほか、協議や打ち合わせが所々で行われていて、スピード感がありますが、忙しいときでも場を和ませてくれる職員が多く、明るい雰囲気に包まれています。また隣のこども園から聞こえてくる園児たちの元気な声も、職場を癒してくれています。

Q5. 趣味や休日の過ごし方をおしえてください

休日は自分がリラックスできることに時間を充てています。たとえば、時間を気にせずぐっすり寝たり、気分転換に身体を動かしたり、好きな料理を食べたり。自由気ままに行動して、仕事の活力を養っています。

Q6. 未来の後輩職員へメッセージ

児童福祉司は決して楽な仕事ではありません。困難な事案に直面することもあります。しかし、私たちの一つひとつの行動が、保護者や子どもたちの未来を救うことにつながります。そういう点では、苦勞以上に大きなやりがいを感じられる仕事です。

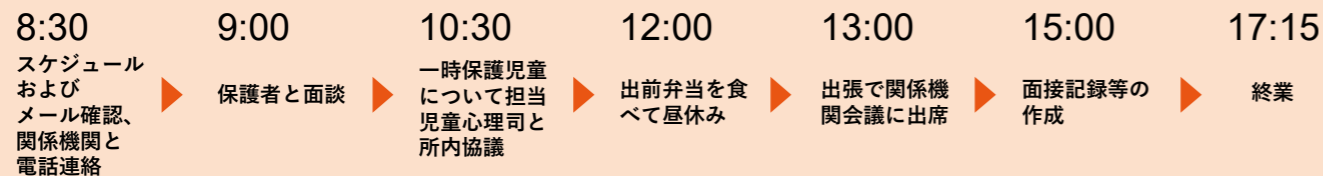
Q5. 趣味や休日の過ごし方をおしえてください

私の趣味は旅行で、特に海や山に行くことが好きです。今年の夏は土日と夏季休暇をつなげて連休を取って、瀬戸内海の人里離れた小島で過ごしました。事前に計画を立てて、仕事の調整をつけておけば、まとまった休みを取得できたり余暇を満喫できたりします。

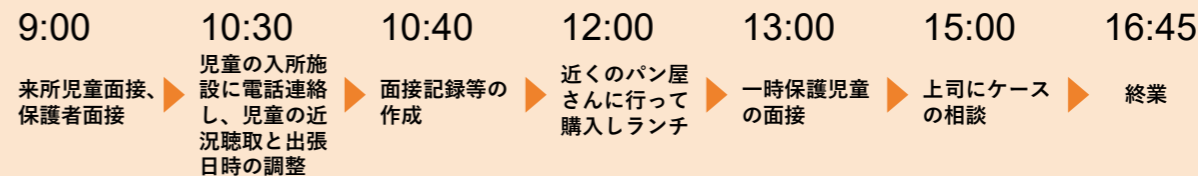
Q6. 未来の後輩職員へメッセージ

どんな仕事に就くか、どんな生き方をするかは、自分が決めることであり、誰かに強制されるものではありません。もし皆さんの理想とする仕事や望む生き方と、児童心理司（心理判定員）がリンクしているのであれば、大歓迎です。ぜひ一緒に働きましょう！

とある1日のシゴトの流れ



とある1日のシゴトの流れ

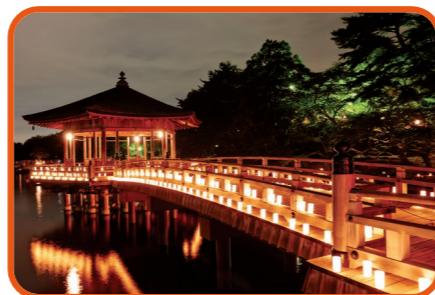


始業、終業は
育児中により
部分休業取得中

中央こども家庭相談センター (奈良市内)

奈良県には児童相談所が 2カ所あります

高田こども家庭相談センター (大和高田市内)



- 奈良県を南北に分けて北エリアを管轄するのは中央こども家庭相談センターです。
- 最寄り駅からセンターへ向かう道中には興福寺や五重の塔などの世界遺産があり、古都奈良を感じながら職場まで向かいます。
- センター前を鹿が散歩していたりと、奈良公園や東大寺にも程近く、大仏様のお膝元で日々仕事をしています。

- 南エリアを管轄するのは高田こども家庭相談センターです。
- 最寄りの駅からセンターへの道中には県内有数の桜の名所があり桜の季節には多くの人で賑わいます。
- 南エリアは山間部も多く、出張先では吉野山をはじめ自然豊かな景色に出会えます。